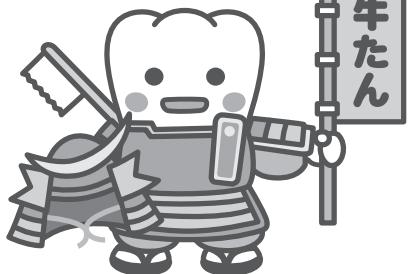


11月8日は いい歯の日

宮城県歯科医師会 PR キャラクター
「よ坊さん」



はちまるにいまる

8020運動 を実践しよう

8020運動とは「80歳になっ
ても自分の歯を20本以上保
とう」という運動です。

少なくとも20本の歯が
あれば、年齢を問わず
食物をかみくだくことが
でき、おいしく食べられ
ます。子どものころから
の正しいデンタルケア
と青年期の予防が大切
です。

毎月8日は歯の健康相談日

- 場 所：宮城・仙台口腔保健センター
(宮城県歯科医師会館1階)
- 対象者：地域住民一般
- ◆ 電話での相談も受け付けます。

相談
無料

電話相談 022-222-5960 每月8日
13:00~16:00

よくかんで健康保ち、明るい生活を

よくかんで食べることは、唾液(だえき)の分泌や脳をはじめ全身の血流を良くし、若さの維持と脳や全身の健康につながります。食事の際は一口30回以上かむことを目標にしてください。80歳になんでも自分の歯を20本以上、健康な状態で残そうと「8020運動」を推進しています。歯を失う原因の9割は虫歯と歯周病です。虫歯や歯周病は痛みがないまま進行する場合が多いのです。また、近年は歯周病の低年齢化がみられます。食後、特に夕食後は丁寧に歯を磨くよう心掛けてください。少なくとも年2回は歯科医の健診を受け、歯と歯茎のクリーニングを受けるようにお勧めしています。高齢になっても自分の歯で食事を楽しみ元気に過ごすためにも、口の健康を保つことが大切です。また、歯が抜けてしまった所には義歯などを入れて、食事ができるようにしておくことが大切です。

社団法人宮城県歯科医師会 会長
細谷 仁憲



歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

宮城県歯科医師会 <http://www.miashi.or.jp/>